

# ハンドボール

No.7

Japan  
Handball  
Association



社会人  
学生  
高専  
高体連  
中体連  
小学生  
○少年男子

○全国大会  
ブロック大会  
都道府県大会

男子  
女子

試合  
番号

B-17

年月日	2023年10月11日(水)
大会名	特別国民体育大会 繁ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

## 公式記録用紙

A	香川県						福井県						B				
鹿児島県	市町村	会場						回戦									
鹿児島県	霧島市	霧島市溝辺体育馆						準決勝									
前半	A 10	B 12	最終結果 27	B 35	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mPK-コンテスト	A	B				
7m得点/総数	A 1 2935	チームタイムアウト 2 2205						チームタイムアウト 1 2322	2 3	B 1/1	7m得点/総数						
No.	香川県		G	W	2'	2'	D	DR	No.	福井県		G	W	2'	2'	D	DR
1	久保 健太								1	小幡 駿陽		1					
2	上野 航瑠		1						2	吉田 優伸							
3	高尾 勇羽		9						3	和泉 栄成		3	1				
4	西川 晓生								4	山田 規綺		3					
5	佐藤 耕晴		3						5	河原 龍成		4					
6	間島 魁琉		1	1					6	青柳 修							
7	松原 瑞樹		3						7	武田 心稀		9					
8	中嶋 優翔		3						8	関口 比呂		5					
9	太田 翔也		5						9	永森 悠透		6					
10	相山 波瑠			1					10	上崎 煙也		1					
11	川田 真吾		2						11	間瀬 暖大		3	1				
12	清水 蒼空								12	近藤 晶太							
監督A	田中 潤								監督A	福村 正巳							
役員B	藤澤 昂太								役員B	南保 智史							
役員C	四宮 凉樹								役員C	大野 龍							
									役員D	大谷 尚史							
A			チーム役員A署名								B						
特記事項																	

レフェリー	國澤 隆	江田 優紀		江田 優紀
TD	三堂 翔吾	伊藤 里香		伊藤 里香
MO	海江田 貴嗣			海江田 貴嗣

得点(G), 告(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール

No.9

《資料4 戦評用紙》

## 特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月11日(水)	試合番号	B-⑪	回戦	準決勝
種別	少年男子	会場		霧島市 溝辺 体育館	

Aチーム名	Bチーム名			
得点合計	小計		小計	得点合計
<b>27</b>	10	前半	12	<b>35</b>
	17	後半	23	
		第1延長前半		
		第1延長後半		
		第2延長前半		
		第2延長後半		
		7mTC		

### 戦評

連覇を狙う福井県、4年ぶりの優勝を狙う香川県、共に優勝経験のある両チームの準決勝は、香川県のスローオフで開始された。福井県は⑥関口の速攻からのシュートで先制したが、すぐさま香川③高尾のミドルシュートで得点する。前半序盤は両チームとも高さを生かした攻撃、速攻などをおりませ、福井⑤河原、⑦武田、香川⑨太田、⑩中嶋の得点で一進一退の互角のプレーが続く。中盤、素早いバス回しからのシュートが決まりだした福井県は、GK①小幡の好セーブや⑦武田の3連続得点で4点差までリードを広げる。ここで引き離されたくない香川県も持ち前の粘り強いディフェンスからの速攻で、⑨太田、⑪川田のシュートが決まり2点差に迫る。前半29分35秒に香川県がタイムアウトを申請し、残り25秒で攻撃を仕掛けるが残念ながら得点できず、前半福井県が10対12の2点のリードで折り返す。

後半スタート、福井県は⑥関口のサイドシュート、⑨永森のミドルシュート等の4連続得点でリードを6点差に広げる。対する香川県も⑩中嶋のシュートで得点するも、後半8分28秒に香川⑩間瀬の2分間退場で数的不利になり、7点リードとされてしまう。しかし中盤、香川県の粘り強いディフェンスが機能し始め、互いに互角の勝負となり、好守の入れ替わりの激しい展開となった。後半20分、福井県は7人攻撃からの⑪間瀬のシュートで再び6点差とした。香川県が後半22分05秒にタイムアウトを申請し、流れを引き寄せようとするも、その直後福井③和泉に得点されてしまう。その後、7人攻撃を続ける福井県は得点を重ねていく。後半26分07秒に福井⑪間瀬、27分11秒香川⑩相山がそれぞれ2分間退場となり、お互いが最後まで死力を尽くすも、自力に勝る福井県が27対35で逃げ切り勝利した。

記載者氏名	下之菌 博文	
	送信日時	10月11日(水) 13:05